



最先端科学プログラム特別版

SUPER BIOSCIENCE PROGRAM

「ノーベル賞を目指す」「科学の勝負は全世界が前提」
世界の科学者と、最前線で勝負する研究者になる。

「将来、ノーベル賞を取れるような研究者になりたい」

ちょうど皆さんが生まれた2000年頃以降、日本からは、
医学・生理学賞、物理学賞、化学賞という科学分野からの受賞が相次いでいます。
ノーベル賞は科学者にとって、世界に認められたという証として最高栄誉の一つであり、
小さい頃から、それを夢見てきた人も多いでしょう。
皆さんが高校を卒業して大学に進学すると、いよいよ、その先生方の元で学ぶ機会を得ます。
そう、ノーベル賞を夢ではなく自らの手で目指すことができるのです。

もちろん、研究に、国境や年齢制限はありません。科学の勝負は全世界が前提。
新しい発見やアイデアを考える事については、世界に名をはせる科学者もあなたも、同じ土俵
に立っており、立場は対等なのです。高校生だから出来ないという制約は一切ありません。
最前線の生命科学は、まだ分からない事ばかり、チャンスは目の前にあります。

初めの一步は、この4カ月。科学誌natureを読んで世界の研究を学び、
自らの研究テーマを決め、調査・探求し、発表する準備をします。
そして舞台は夏休み、山形県で開催される高校生バイオサミットに参加します。
世界へ飛びたつための扉として、ぜひ挑戦したいという皆さんを応援します。



プログラム担当
クマムシ博士の紹介
堀川大樹 (Horikawa Daiki)
慶應義塾大学
先端生命科学研究科 特任講師

専門は、クマムシの生物学。神奈川大学理学部卒業後、北海道大学にて博士号(Ph.D)取得。
東京大学研究員などを経て、2008年より、アメリカ航空宇宙局(NASA)エイムズ研究所へ。
その後、パリ第5大学で研究を積み、2014年より慶應義塾大学に。論文や受賞歴は多数。
クマムシ博士として、初心者へ生命科学を分かりやすく説明する活動をしており、
NHK「サイエンスZERO」へも出演している。
著書：クマムシ博士のクマムシへんてこ最強伝説、クマムシ博士の「最強生物」学講座、その他多数。



【身につく力】

- 1 課題発見力
- 2 ディスカッション力
- 3 プレゼンテーション力
- 4 行動力

全日程プログラム修了者には、
Certificate(修了証)が
授与されます。



◆ プログラム概要

対象	高1・2・3生 <small>※極めて優秀な場合は、中学生の参加も認めます。 ※全プログラム日程に参加できること。 ※受講や活動における映像および写真を、広報物に使用できること。</small>
定員	22名程度(予定) 開講場所 早稲田塾 藤沢校・秋葉原校
開講期間	2017.4/23日(日)～7/30(日) 日曜日に特別カリキュラム実施 ◇7/27(木)より山形県鶴岡市で開催予定の 高校生バイオサミットに参加
受講料 (特別指導費)	早稲田塾の通常学費の他、特別指導費が必要となります。 <small>※高2・1生 プレミアムコースは半額</small> スカラシップ研究生(早稲田塾本科受講生) ¥195,000(税別) スタンダード研究生(本プログラムのみ受講生) ¥396,000(税別) <small>※特別講義を担当する教授や講師が指定する課題図書を購入していただく場合があります。 ※合宿地までの乗車券は別途購入となります。詳細はプログラム内で案内いたします。</small>

◆ 参加方法

選抜方法	☆ウェブエントリーののち、「志望理由書・同意書」を提出→受理順に 書類審査を行い、結果をメールにてご連絡します。 ＜「志望理由書・同意書」締切＞ 4/18(火) 必着【厳守】 定員に達し次第募集を締め切ります。 塾生サイト「マイページ」 (一般生の場合は早稲田塾公式サイト) よりエントリー。 → 「志望理由書・同意書」を 郵送にて提出。 <small>※送付した原稿はコピーをとって保管しておいてください。※期限を過ぎたものは一切受けません。</small>
書類 送付先	〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-7 早稲田塾 塾育担当

◆ スケジュール(予定)

日程	曜日	開催場所
4/23	日	秋葉原校
4/30	日	秋葉原校
5/14	日	秋葉原校
5/21	日	藤沢校
6/4	日	秋葉原校
6/11	日	藤沢校
6/25	日	藤沢校
7/9	日	秋葉原校
7/16	日	藤沢校
7/27	木	高校生 バイオサミット (山形県鶴岡市)
7/28	金	
7/29	土	
7/30	日	

世界最高峰サイエンス誌「nature」の
提携による究極のトレーニング
一流研究者のもとで行う、「nature」の論文を題材としたリサーチ、ディスカッション、プレゼンテーション特別。
世界で勝負できるサイエンティストとして羽ばたくために、徹底して英語力を鍛え上げ、基礎体力とマインド
セットを備える。基礎練習だけでは、アスリートが育たないのと同様に、「実戦」の経験を積まない限り、真の
科学者は育たない。この特別プログラムでの活動は、最先端研究への参加。そして、「世界初」への挑戦につな
がっていく。



SUPER BIOSCIENCE PROGRAM

を受講した先輩【2017年3月卒業生】の
全進学先

進学大学	学部	学科	方式	出身高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	湘南白百合学園高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	桐蔭学園高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	日本大学志志野高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	関東学院高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	関東学院高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	浦和ルーテル学院高等部
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	新宿山吹高校
慶應義塾大学	環境情報学部	環境情報学科	AO推薦	東海大学付属相模高校
埼玉大学	工学部	機能材料工学科	一般受験	東洋英和女学院高等部
上智大学	理工学部	物質生命理工学科	AO推薦	捜真女学校高等学部
神奈川県立保健福祉大学	保健福祉学部	看護学科	一般受験	平塚江南高校
東京理科大学	理工学部	応用生物科学科	一般受験	晃華学園高校
北里大学	海洋生命科学部	海洋生命科学科	一般受験	聖徳学園高校
東京都市大学	環境学部	環境マネジメント学科	AO推薦	豊多摩高校
東海大学	工学部	医用生体工学科	AO推薦	東海大学付属相模高校